

「外国人被災者からの相談対応」（近畿地域国際化協会連絡協議会共催事業）

（会場：京都府国際センター会議室）

○日 時 平成 26 年 12 月 20 日（土）13:00～16:30

○主催等 主催：（公財）京都府国際センター 共催：近畿地域国際化協会連絡協議会  
後援：京都府

○内 容 □ 講義 「災害時外国人相談～東日本大震災から学ぶ～」

※講師：渡辺 芳人 氏（（公財）仙台国際交流協会 管理課 マネージャー）

- －仙台市の外国人住民 ※市在住外国人は全人口の 0.9 %
- －仙台国際交流協会の平時の相談事業の体制、相談内容
- －震災時の相談体制、相談内容

□ 演習 ファシリテーター：土井佳彦氏（NPO 多文化共生リソースセンター東海代表理事）

- 1：外国人からの相談想定 20 件についてどう答えたらよいか検討。
- 2：平時から何を準備しておけばよいか、班で意見を出し合った。

○参加者 28 名

○参加者からの意見、感想など

（講義）

- ・臨場感あるリアルな話が聞けて有益だった。

（演習）

- ・協会、災害ボランティア、日本語教室、留学生など幅広い人と意見交換できた。
- ・考え方を考えることにより、様々な対応方法があることが認識できた。
- ・全ての設問に取り組むには時間が全く足りなかった。

（全体）

- ・今後に向けて考えるべきことが山積しているが、少しずつ準備できたらよいと思う。
- ・もっと研修機会を作ってほしい。
- ・今まで何度も東日本大震災に関する研修に参加したが、今回初めて知ったこともあった。まだまだ学び、考えるべきことは多いと痛感した。